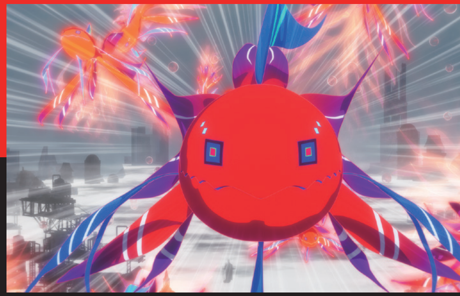
A story about [redacted] hidden mysteries of the virtual city of "Kamitsubaki City" and restoring order and peace to the city.
Kamitsubaki City Under Construction." is an original IP project being [redacted]AKI STUDIO starting in 2019. Various projects related
to "KAMITSUBAKI CITY" have been started up to now. 2025, the anime KAMITSUBAKI CITY under construction. will finally start.
We look forward to seeing [redacted]itsubaki City Under Construction. We look forward to seeing you all again in the
"Kamitsubaki City Under Construction". Translated with DeepL.com (free version)

××× KAMITSUBAKI CITY HANDBOOK ×××

©KAMITSUBAKI STUDIO/SINKA ANIMATION PROJECT NOT FOR SALE

…ed by KAMITSUBAKI STUDIO starting in 2019. [redacted] lated to "KAMITSUBAKI CITY" have been …
finally start. We look forward to seeing you all again in "Kamitsubaki City Under Construction. We look
[redacted] ed with DeepL.com (free version)

KAMITSUBAKI CITY HANDBOOK



…es of
…n
…us
…e been
…UBAKI
…t. We
…ook

INTORODUCTION

「神椿市建設中。」とは

KAMITSUBAKI STUDIOが2019年から制作中のオリジナルIPプロジェクトです。仮想都市「神椿市」を舞台とした物語をはじめ、KAMITSUBAKI STUDIO所属アーティストたちの持つ世界観と連動した複数のストーリープロジェクトの一つ。メインキャラクターの声優をKAMITSUBAKI STUDIO所属のバーチャルアーティストグループ「V.W.P」のメンバーが担当しています。

CONTENTS

INTORODUCTION P.03
CHARACTER P.04
KEYWORDS P.10
INTERVIEW P.12
CREDIT P.18

STORY

歌は、魔法 —— 世界も運命も変えられる。

7年前に発生した大災害で、人類文明が壊滅的打撃を受けた世界。
先端科学の研究学園都市であった神椿市は、それらの技術を駆使することで、奇跡的な復興を遂げつつあった。しかし、繁栄の裏では、人の悪意と欲望から生まれる怪物『テセラクター』が街に怪異を引き起こしていた。悪意から生まれる怪物に抗えるのは、「魔女の娘」と呼ばれる五人の少女たちの歌声だけ。彼女たちは街の平穏を守るべく、魔法の歌声を武器にテセラクターに挑む。壊れた世界に残された街で、運命にあらがう少女たちの物語が始まる!

A story about exploring the hidde…
the virtual city of "Kamitsubaki …
restoring orde [redacted] the …
Kamitsubaki City Under Constructi…
original IP project being develop…
KAMITSUBAKI STUDIO starting in 20…
[redacted] "KAMITSUBAKI …
started up to now. 2025, the anim…
CITY under construction. will fin…
look forward to [redacted]
"Kamitsubaki City Under Construct…
forward to seeing you all again i…
"Kamitsubaki City Under Construct…

Translated with DeepL.com (free v…

CHARACTER

Profile

森先 化歩

Kafu Morisaki

壊れた世界を再生する歌声を持つ、五人の『魔女の娘』の一人。性格は明るく元気。『悪を許さない』というような正義感はないが、自分が理不尽だと思った事には立ち向かう。そのため神椿市に怪異をもたらす『テセラクター』に立ち向かう。

CV 花譜 KAF

COMMENT

アニメを通して、森先化歩ちゃんとして未だ見ぬみなさんに会えることが、本当に楽しみです。「神椿市建設中。」は、"世界" "運命" などというキーワードが浮かび上がる、壮大なスケールの物語でありながら、現実世界を生きるわたしたちにも身近な感情や人間らしさが濃く描かれているだと感じます。その中でもがきながら、彼女たちが掴もうとするものは何なのか、是非最後まで見届けてほしいです。よろしくお願いします！

Profile

谷置 狸眼

Rime Tanioki

『魔女の娘』の一人。性格は理知的でアクティブ。聡明かつ努力家だが、繊細な心を持っている。勉強もスポーツも得意で、歌も上手く家も裕福な、ほぼパーフェクトガール。ただ『心の弱さ』だけが玉に瑕。

CV 理芽 RIM

COMMENT

数あるアニメから「神椿市建設中。」に辿り着いてくださった皆様、本当にありがとうございます。このアニメが世に出ることが今でも不思議でなりません。とてもワクワクドキドキしています。「Vsinger がアニメになった」という世界初の現象をぜひ、多くの方に見届けてもらいたいです。OP・ED もあたしたち V.W.P が歌っていますので、本業である歌もしっかり聴いていただけると嬉しいです。「神椿市建設中。」ぜひともお楽しみください！感想も沢山お待ちしております！

Profile

らぷらす

Laplace

人間に味方する変わり者の『テセラクター』。高速化の異能を持つ。人間形態時は背の低い少年の姿をしているが、正体は巨大な青い魚の怪物。性格はクールな皮肉屋。自分の内面は明かさないが、なぜか化歩を守るために戦う。

CV 佐倉綾音 Ayane Sakura

COMMENT

アニメーションで花譜ちゃんが演じる化歩の動く姿が見られる。いつか想像した未来でしたが、実現してみると非常に感慨深いものです。アニメのなかで、らぷらすとして膨大な時間を化歩ちゃんと過ごしました。楽しいことや苦しいことがいっぱいあって、それでも化歩ちゃんとみんなのことがもっともっと好きになりました。魔女の娘たちの生きざまと魂の叫びをぜひご覧ください。らぷらすの声を任せていただけて幸せでした。

Profile

はすたー

Hastur

テセラクターの特殊個体。自身の複製体を生み出す異能を持つ。らぷらすと同型亜種の個体で、正体は赤い魚の怪物の姿をしている。性格は尊大で露悪的。頭がキレて戦いも強いが、やや幼いところがある。

CV 富田美憂 Miyu Tomita

COMMENT

はすたーを演じさせていただきます、富田美憂です。はすたーは口も悪く生意気な面や皮肉な面が目立ちますが、狸眼とは姉弟のような関係にも見えたりと、素直になれない可愛らしい面もあるところが魅力のキャラクターだと思っています。本編はシリアスな展開が続いたり観ていてハラハラしますが、迫力のある映像、魅力的な音楽を存分に楽しめる作品ですので是非放送を楽しみにしていただければと思います！

Profile

朝主 派流

Haru Asanushi

『魔女の娘』の一人。性格は感情豊かで愛情深い。何事にも一生懸命で、エネルギッシュな努力家。本来は内気で傷つきやすいが、厳しい社会に立ち向かうため、強くあろうと振舞っている。

CV 春猿火 Harusaruhi

COMMENT

「神椿市建設中。」が遂に TV アニメに進出という事で、私達 V.W.P もとても楽しみにしています。この作品があなたの心惹かれる作品になれたら嬉しいです。是非お楽しみください！

Profile

あぐに

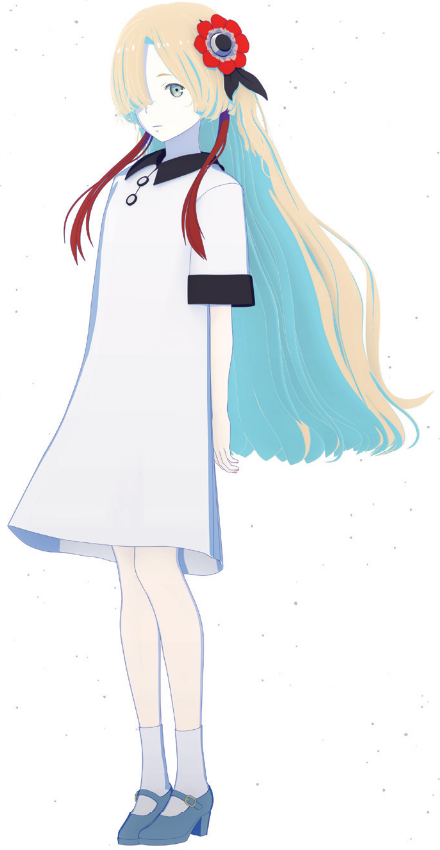
Agni

テセラクターの特殊個体。熱を操る異能を持つ。人間時は不良で、正体は爬虫類型の怪物。どちらにしても好戦的。性格は竹を割ったようにシンプルで明るいが、闘争に関しては合理的。

CV 阿座上洋平 Yohei Azakami

COMMENT

あぐに役を演じます、阿座上洋平です。ありがたい事に突然お話を頂いた為、ある日スケジュール上に現れた「〇〇建設中」というタイトルを一瞬見て、はじめは「企業系のナレーションかな？」と勘違いしてしまいました笑
後ほど監督やスタッフさんに丁寧に作品の説明を受け、これは力を入れて臨まなくては！と意気込みましたね。あぐにの魅力を引き出せていたら嬉しいです。よろしくお願いします！



Profile

夜河 世界

Sekai Yorukawa

『魔女の娘』の一人。
生まれつき、未来を予見する不思議な力を持っていた。一見自我が稀薄そうだが、意志は強い。周囲を慮る優しさと、悪意に抗う信念を持つ。

CV ヰ世界情緒 Isekaijoucho

COMMENT

ついに！ TV アニメ「神椿市建設中。」の放映日が直前に迫りました。この日を皆さんと迎えられることを、とても嬉しく思います。「神椿市建設中。」は創造を通してわたし達に普遍的な感情を宿してくれる、そんなアニメだと思っています。それがどんな気持ちでも、あなたに芽生える “何か” があればアニメに関わらせていただいた１人として心から嬉しく思います。あなたの目で、崩壊する世界とその中で揺れ動く少女達の行く末を見届けてください。

Profile

あねもす

Anemos

テセラクターの特殊個体。毒を操る異能を持つ。人間時は執事のような姿をしているが、正体は植物型の怪物。性格は穏やかで理知的。主である夜河世界の従者として付き従う。

CV 梅田修一朗 Shuichiro Umeda

COMMENT

TV アニメ「神椿市建設中。」あねもすの CV を担当いたします、梅田修一朗です！ 出演のお声がけをいただいてから、この作品のことや、V.W.P のみなさんの活動を知っていくうちに、ぼくも一人のファンになっていました。素敵な音楽と映像でひろがっていく、壮大で、静かで、悲しさと優しさの入り混じった物語。バトルシーンも、歌声の響くシーンも、ぜひぜひ見届けてくださいね。どうぞお楽しみに！

Profile

輪廻 此処

Koko Rinne

『魔女の娘』の一人。性格は凛としていて大人っぽい。半面かなり天然で、おっちょこちょいなところがある。涙もろかったりはしゃいだりと、感情表現はストレート。何かとギャップの多い少女。

CV 幸祜 KOKO

COMMENT

今回「神椿市建設中。」が地上波オンエアするということで、私自身も初めての声優挑戦ということもあって、どんな反応やどんな風にストーリーが届くのか今からワクワクしております。

Profile

復興課長

Reconstruction Division Chief

神椿市の行政組織『復興課』の長。市の復興と防衛のために動く生体AI。性格は真面目で一生懸命だが、どこかとぼけた愛嬌がある。五人の魔女の娘と神椿市を救うため、自分に出来る限りの事をする。そのためには時に手段を選ばない。

CV 伊藤 静 Shizuka Itoh

COMMENT

復興課長、見た目はカラフルに光る鳥さんですし、若干気の抜けるマスコット的なキャラクターではありますが、その名の通り神椿市の復興のため尽力しております。化歩さまはじめ魔女の娘の皆さまの素晴らしい歌の力が神椿市に何をもたらしてくださるのか、どんなお話が待ち受けているのか、これから楽しみにご覧いただけたらと思います。

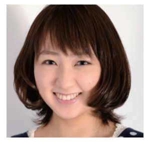
Profile

くーげる

Kugel

テセラクターの特殊個体。雷を操る異能を持つ。特殊な出生をしており、テセラクターとしての正体も、半ば人間のような姿をしている。性格は寡黙で厳格で内省的。誰に対しても厳しいが、輪廻此処にのみやや甘い。

CV 藤堂真衣 Mai Toudoh



COMMENT

出演のお話をいただいた時、新しい世界に足を踏み入れるような高揚感に心が躍りました。くーげるを通してこの世界を見る度、新しい刺激が身体を駆け巡って、くーげる愛が止まりません。アニメを通して、彼の魅力を全力で表現できればと思います。皆さんと一緒にこの素晴らしい世界を堪能できるのがとても楽しみです。

Profile

エリカ

Erika

森先化歩の姉代わりの女性。化歩が通っている学校の教師でもある。化歩とは血の繋がりはないが、家族同然の絆で結ばれている。

CV 鈴代紗弓 Sayumi Suzushiro

Profile

谷置室長

Section Chief Tanioki

谷置狸眼の父。優秀な科学者であり、大災害からの神椿市の復興に大きく貢献した。

CV 杉田智和 Tomokazu Sugita

KEYWORDS

魔女の娘

不思議な歌の力を持つ、五人の少女たち。テセラクターを浄化・消滅させる、特殊な歌声を持つ。テセラクターの脅威にさらされている神椿市において、街の命運を握るキーパーソンだが、その重要性から市民に存在は秘匿されている。そのため魔女の娘たちは、自分たちの正体を世間に隠しながら、テセラクターと密かに戦っている。一方で復興課とは秘密裏に連携しており、両者は共闘関係にある。

浄化の歌

五人の魔女の娘が共通して使える、最も重要な魔法。テセラクターを消滅させたり、『不可解空間』を通常の空間に戻す効果がある。基本的に不死身の怪物であるテセラクターを、この世から消し去る唯一の術。滅びに瀕した世界に希望をもたらす歌とも言える。

魔法

人の意志により、物理法則に干渉して、『己の願いを具現化』させる力の総称。作中世界でも非常に稀有な力であり、魔女の娘以外にそれを使える者はいない。また浄化の歌以外にも、魔女の娘それぞれの願いに応じた、固有の魔法が発現し得るとされている。夜河世界が占いなどの時に用いる『未来視』は、魔法の一種。また輪廻此処も未制御ながら、『凍結』の魔法を発動する時がある。

神椿市

本作の舞台となる街。我々の住む世界とは別の歴史をたどった、並行世界の日本のどこかにある地方都市。外部からの人流・物流が絶たれても単独で存続可能なよう、特殊な都市設計がなされている。市内は平和で豊か。一般的な市にある施設等は、概ね市内にある。

零番街

森先化歩の出身街区。そびえ立つ『塔』が象徴的な景色を生み出している、神椿市の都市機能の中枢を担う街区。市内で最も古くから発展したエリアであり、高層ビル群とレトロな下町が共存している。化歩が通う『神椿學園』や、彼女と狸眼が住む市営団地もここにある。他にも復興課の防衛拠点をはじめ、物語に関わる様々な施設がある。

壱番街

谷置狸眼の出身街区。海に面した副都心地区。街の経済を担うオフィスエリアだが、湾岸部はレジャーやショッピングの街としても栄えている。高層ビルやタワーマンション、大型百貨店などが並び、神椿市の中でも特に発展している。狸眼はここで生まれ育ったが、現在は生家を出て、化歩と一緒に暮らしている。

弐番街

朝主派流の出身街区。商業遊興地区。きらめくネオンとアジアンな景観が特徴的な歓楽街。猥雑で治安が悪いが、住民はエネルギッシュで人情深い。朝主派流がシンガーとして働く店や、夜河世界と一緒に暮らしている集合住宅もある。

参番街

夜河世界の出身街区。閑静で風光明媚な農園地区。広大な農地や牧草地が広がり、市内の食料生産を一手に担っている。ヨーロッパ風の集落や、森の遊歩道や美しい湖もあり、郊外のリゾート地のような側面も持つ。魔法の研究をしていた教会もあり、夜河世界はそこで育てられた。

肆番街

輪廻此処の出身街区。文化と科学の振興特区。各種研究機関を多数擁しており、市のテクノロジーの向上に貢献している。ブラックアウトにより街区の一部が廃墟化しているが、それ以外は整然とした近未来的街並みを維持している。輪廻此処に縁が深い街区だが、詳細は不明。

伍番街

市民の生活物質の生産を支える工業地区。様々な工場や化学コンビナート、リサイクル施設に港、そして物流拠点たる倉庫街などが並び立っている。昭和の高度成長期には多数の工場が誘致され、繁栄を極めた。一時期は大規模工場の経営破綻が相次ぎ、寂れた様相を呈していたが、市行政の介入により再建。現在は復興課の管理の下、市民の暮らしに必要な品々を、高効率で生産している。

陸番街

立入禁止地区。海上に築かれた埋立地だったが、ブラックアウトに伴う事故により地盤が沈下し、街区の大半が水没した。残った部分もほぼ廃墟化しており、市民が訪れる事はない。

フラグメント

人の『想い』によって生まれるエネルギー。魔法の源であり、テセラクターを形成するものでもある。莫大な熱量を取り出す新世代エネルギーとして、主に発電に利用されている。平常時は実体を持たないが、エネルギー量が極めて濃くなると、物質化したり周辺物理に影響を及ぼす事もある。

復興課

神椿市の行政組織。7年前のブラックアウトの直後、大災害に瀕した街を復興するために設立。以後、大災害から復興しつつある街を存続させるべく、活動を続けている。その公務内容は多岐にわたり、復興の立案計画から市民の管理まで、街の未来のためにあらゆる事を行っている。また市民には秘匿されているが、テセラクターの探索と、魔女の娘への討伐依頼、作戦協力等も担っている。秘密主義ではあるが、街と市民を護るために、日々頑張っている。

ブラックアウト

作中世界で2018年8月1日に発生した、全世界規模の大災害。太陽活動の異常化により、有害な放射線が降り注ぎ、地球全域で電波障害と電源喪失が発生。さらには中性子線バーストにより、それを浴びた多数の人々が瞬時に焼死するなど、人類は大打撃を受けた。だが神椿市はいち早くこれに対処。市外との連絡が絶たれた状態でも、独自に電源や通信網を再構築し、復興を遂げた。天から降り注ぐ放射線・中性子線は、街の中心に建つ塔から展開される対放射線防護シールド『市街防衛結界VALIS』により防がれている。だがそれから7年が経過した今、市内にテセラクターが出現し始め、街は危機にさらされている。

市街防衛結界VALIS

天から降り注ぐ放射線から市民を守る、対放射線防護シールド。水素粒子・重金属粒子・プラズマイオンなどから成る半透明かつ多重構造のフィールドが、街をドーム状に包み込むことで、放射線の被害を防いでいる。零番街中心部の塔と、壱番街〜伍番街に築かれた中継点から発せられており、市内をくまなくカバーしている。

テセラクター

人間の『欲望と悪意』によって生まれる情報生命体。ブラックアウトを境に出現するようになった、神椿市を襲う危機の元凶。通常時は実体を持たず、影のような姿で、街の片隅に潜んでいる。そのためテセラクターの存在を知る者は、市民にはほぼいない。だが『不可解空間』と呼ばれるテリトリーを展開する事で、実体化して人を襲うことが可能となる。物理攻撃は一切効かず、魔法もしくは同じテセラクターの攻撃でしかダメージを与えられない。体内の『核』を破壊する事で一時的に無力化できるが、完全には倒せない。それを浄化・消滅させられるのは、魔女の娘の歌のみである。

Q

テセラクターによって引き起こされる怪異・怪事件の総称。各Qには、復興課長によって通し番号と名称が付けられ、『Q1：〇〇』といった形で管理されている。だがテセラクターの存在を知らない大多数の市民にとっては、それらの発生原因についてはわからない。真相は憶測するしかなく、様々な都市伝説として流布している。

ファミリア

魔女の娘がテセラクターを歌で浄化し、互いの願いが一致した時、両者の心臓が不可視の糸で結ばれる。その状態になったテセラクターは、『ファミリア』と呼ばれる。ファミリア化したテセラクターは、その不可視の糸を介し、魔女の娘からフラグメントの供給を受ける事が出来るようになる。そのため通常のテセラクターよりも大幅に強くなり、人間を襲うこともなくなる。その代わり盟約相手の魔女の娘が死ぬと、ファミリアも力を失う。両者は願いと力を共有する、運命共同体となるのである。

不可解空間

テセラクターはその欲望と悪意により、己の周囲の空間を侵食し、テリトリーを創る事が出来る。そうして生まれるのが『不可解空間』である。発生までにはかなり時間がかかるが、この中では普段は無力なテセラクターも実体化し、人を襲うことが出来る。解除するには発生源であるテセラクターを倒し、浄化する他ない。なお不可解空間の内部では、発生源であるテセラクターの精神性を反映したような形に、物理法則や風景が歪む。神椿市で多発する怪異は、ほぼこれによって引き起こされる。

INTERVIEW

1 原作・企画プロデュース　PIEDPIPER

――これまでKAMITSUBAKI STUDIOのプロデュースを行われてきたPIEDPIPERさんですが、V.W.Pというアーティストを軸にしたアニメ化の構想はいつ頃から抱かれていたのでしょうか。
基本的にはグループ化するタイミングからアニメ化に関しては構想はしていました。アニメやゲーム、ARGなど色々な体験が連動することを考えていましたが、バーチャルライブの3Dアセットとアニメなどが連動するのは後に考えついたアイデアです。

――アニメの制作にあたり、PIEDPIPERさんからオーダーされたことはなんですか？
ゲームを原作にしながらアニメ独自の発展をさせるということ、ライブで作った3DCGの神椿市の世界が連動するということと、V.W.Pのメンバーが声優として参加することが必須事項でした。月島さんと作り上げたゲームの世界観を大事にしたいという気持ちと、アニメ作品としてのアウトプットは少し違うアプローチが必要だと考えていたのでそれをベストな形で監督に形にして頂けたのではと感じてます。

――本作では、これまでゲームやTRPGなど様々な媒体で展開されてきた仮想都市・神椿市が舞台となります。本作を描く上で、PIEDPIPERさんが特に気を付けたことはなんですか？
「神椿市建設中。」は2019年から構想してきたプロジェクトなのですが、今まで様々な媒体でプロジェクトを推進してきたので、色々な捉え方が出来てしまうがゆえにプロジェクトの中心点がわかりづらかった側面もあったと思います。今回の作品ではまさに神椿市の集大成であり、今後はこの作品が世界観の中心点になってくると思うのである種のわかりやすさが必要だと考えてました。

――本作は全国での放送となり、これまでKAMITSUBAKI STUDIOの活動に触れてこなかった視聴者にも多く届くはずです。そんな「初めてKAMITSUBAKI STUDIOの作品に触れる人」に向けて、PIEDPIPERさんが特に推したいポイントはなんですか？
V.W.Pを中心とした僕らのスタジオの代表的なバーチャルシンガーの楽曲がかなり沢山詰め込まれている点と、V.W.Pメンバーの熱演が本当にすごいことになっているので、アニメとしてしっかり楽しめるものになってるのではないかと考えてます。自信を持ってオススメできる内容になっているので是非楽しんでもらえたらと思います。

2 監督・シリーズ構成・音響監督　柿本広大

――本作に参加されるにあたって、「こういう作品にしたい」「こんなことに挑戦したい」など、指針とされたことをお教えください。
主人公はこれまでにもヴァーチャルシンガーとして活躍されてきたV.W.Pの5人です。彼女たちそれぞれの歌声や魅力はそのまま、設定的原作にあたるゲーム版のキャラを元に、5人の個性と歌とを乗せたキャラクター造形とドラマとを目指していきました。制作を担当されたSMDEさんの技術的な強みや、神椿プロジェクトが持つデザイン性とそのかっこよさを最大限生かせるようなシーン作りなども、シナリオに盛り込んでいます。

――シリーズ構成を務めるにあたって、特に意識されたことはなんですか？
それぞれに独自の世界観や魅力を構築している、このプロジェクトの作品群の中で、1クールのアニメーション作品としてやるべきことを洗い出すことです。このプロジェクトの作品群に共通する根幹を探り、そこからドラマを構築してくよう努めました。原作ゲームの月島さんは毎回脚本会議にもご出席下さり、ゲーム展開の進捗や設定の解説など、ご尽力いただきました。

――これまでにも3DCG作品に携わってきた柿本監督ですが、本作はもともとモデルが存在するアーティストを軸とした作品、という少し変わった条件での企画だったかと思います。そんな本作に携わるにあたって、ルックなど実制作面で意識したことはなんですか？
他のアニメ作品と一番大きく異なるのは、各アーティスト毎にデザインの方向性が異なっているという点で、通常、アニメーションのキャラクターはプロポーションや瞳のディテール処理などを作品毎に統一しますが、この作品はすでにヴァーチャルシンガーとしての「本人」であるモデルが存在しているため、この多様性を包括できる映像になるように調整していきました。神椿プロジェクトではMVも数多く制作されていて、様々なシチュエーションの映像が存在しています。その映像もまたこの世界の一部として描くなど、多岐に渡り展開しているこのプロジェクトを縦横に繋ぐように、世界の質感をイメージしていきました。

――これからいよいよ『神椿市建設中。』の放送がスタートします。柿本監督がこれから初めてこの世界観に触れる視聴者に向けて、「ここは特に瞬きせず観てほしい！」というポイント・要素はどこですか？
これまでの神椿プロジェクトが、音楽や歌詞、ゲームなどを通じて織り上げ表現してきたものを、アニメーションとして描いた作品となっています。この神椿市において、バーチャルとは何か、「歌う」とは何か。また「魔女（witch）」、「現象（phenomenon）」とは何なのか。それらを作品の中に散りばめながら物語を紡いでいきました。SMDEさんによる華麗なエフェクトを纏う戦闘や、珠玉の楽曲たちを歌う歌唱のシーンなど、それぞれの見所にこれらの元素を見つけていっていただけると嬉しいです。

3 世界観設定・監修・原作シナリオ　月島総記

――もともと活動しているアーティストを軸にして、仮想都市・神椿市を舞台としたメディアミックスプロジェクトを動かす際、特に意識された点はなんですか？
V.W.Pの五人それぞれの『歌』を、キャラクター・世界観・物語に落とし込む事です。本作のヒロイン『魔女の娘』たちは、元となるアーティストの歌から生まれたキャラクターです。アーティストご本人をなぞるのではなく、あくまで彼女たちの歌が持つメッセージやテーマを反映したキャラクターになっております。物語と世界観も同様で、本作の全ては、V.W.Pの歌を基に創られてきました。そのため五人の歌を聴くほど物語に深みが増し、物語を知るほど歌の解釈も奥行きを増すという形を目指しました。歌と物語が連動して生まれる、唯一無二のエンタメ体験を、皆様に楽しんでいただければと思います。

――本作はゲーム版『神椿市建設中。REGENERATE』とはどのような違いがあるのか、詳しくお教えください。
まずは壮大で長大なゲーム版の物語を、アニメのサイズに見事に再構築している事です。これはアニメスタッフのご皆様の手腕のたまものでして、ゲーム版を未見の方でも、十二分に楽しめる作品になっております。またゲーム版とアニメ版では、世界設定や根幹となる物語の流れは共通してますが、主要キャラクターたちの状況と行動がそれぞれ異なっています。特に大きな違いは、ゲーム版で重要な役割を果たした幾人かのキャラが不在である事。それにより物語本編の流れも、連鎖的に色々と変わっております。両作品の設定はしっかり緻密に作っておりますので、ゲーム・アニメの両方をご覧になった方は、なぜそのような違いが生まれたのか考察してみても面白いかもしれません。

――アニメ版について、監修・原作シナリオとしてどのように携わられたのでしょうか。また、携わる際に指針としたことをお教えください。
まずは原作シナリオと、各種設定資料の制作提供です。他にはシナリオ全編の監修と、アニメ版用の新規設定の構築、本編開始前の状況設定などに携わらせて頂きました。ですがその指針としては、アニメ版のスタッフの皆様が自由にのびのびと創作できるよう、サポートする立場を徹底したつもりです。たとえば監督から「アニメ版でこういう展開をやりたいのですが可能でしょうか？」とご相談を受けたら、「でしたらシリーズ共通でこういう設定がありますので、それを応用すればいけそうです」と答え、設定資料を新たに作るとか。知恵を振り絞る毎日でしたが、少しでも貢献できていれば嬉しいです。

――本作は全国での放送となり、これまでKAMITSUBAKI STUDIOの活動に触れてこなかった視聴者にも多く届くはずです。そんな「初めてKAMITSUBAKI STUDIOの作品に触れる人」に向けて、月島さんが特に推したいポイントはなんですか？
まずは演者であるV.W.Pの皆様の、歌と演技です！ 普段から歌の分野で人気を博しているシンガーの五人は、その歌はもちろん、声の表現者としても一流だと思います。磨き上げられた声が織りなす、多彩で鮮烈な感情表現に、ぜひご注目いただければと思います。そしてアニメーション作品としての、動きと演出にも注目です！ 歌と連動したキャラクターの動きや演出が素晴らしく、本作自体が壮大なMVのようになっております。本作にはKAMITSUBAKI　STUDIOの魅力が全て詰まっており、本作から入った方でもまったく問題なく楽しめると思います。ぜひご堪能くださいませ！

森先化歩役　花譜

4

――普段の音楽活動と、本作でキャラクターを演じることに、何か意識の違いはありますか？

歌は「自分自身がその歌の世界にいたとしたら、どんな風に歌詞で書かれているように思うだろう」という身の置き方で解釈をしますが、今作で演技をさせていただいた時は、「化歩ちゃんなら」どういう風にこの言葉を吐くだろう、ということに全てを注いでいました。また、普段歌のレコーディングは、1人で歌い方を決めていくのですが、アニメの収録では柿本監督に台詞の背景を教えていただきながら、その場で一緒に演技をつくっていくような感覚が新鮮でした。

――完成した映像をご覧になって、特に気になったことをお教えください。

1話でのテセラクターの大群vsファミリアの迫力満点な戦闘シーンがとても心に残っています。アニメ序盤でまだ語られることも少ない中、圧倒的な数で街を覆い尽くしてくる謎の存在… 不気味さや恐ろしさを印象づけながらも、テセラクターたちが悠々と空を泳いでいる様子がとても綺麗です。ファミリアたちがその大群に攻撃し、それぞれの能力も少しずつ描かれ、明らかになっていく感じも、ワクワクしました。

――花譜さんが特に気になっているキャラクターは誰ですか？

くーげるです。語る言葉少なく、物語を大きく動かす行動をひょいひょいっとしていくようなところが好きで、自分の中にある確固たる意志とともに動いている感じがとても気になる存在です。呆れさせたり、怒らせたり、笑わせたり、照れさせたり、色んな顔をさせたい…

――本作で初めてKAMITSUBAKI STUDIOの活動に触れるアニメファンもいらっしゃるかと思います。そんな方々に、花譜さんが特に推したいことはなんですか？（この曲を聞いてほしい、アニメだとこのポイントに注目してほしいなど）

わたしたちは普段、バーチャルシンガーとしてアバターを持ち歌を歌っているのですが、アニメでは「神椿市」という仮想都市に住む、私たちと同じ姿をしたキャラクターたちの日々が描かれています。神椿市の魔女5人の「歌」の力を中心に据えた物語となっているので、劇中歌われる曲たちはもちろん、OP曲「歌姫」、毎話のストーリーに合わせて変わるED曲たちに注目してほしいです。そこから、アニメを越えてわたしたちの歌やV.W.Pとしての活動にも興味をもっていただけたら、とても嬉しいです。

――本作の台本を読んで、特に気になった部分、好きなポイントをネタバレにならない範囲でお教えください！

ファミリアたちと魔女の娘5人それぞれの間にある絆が垣間見える場面が大好きで、特に此処、くーげるの関係性が深く描かれるシーンを、愛しています……。家族でも友達でも恋人でもない2人にしかわからない気持ちを共有しているような特別さがあって、憧れます。

谷置狸眼役　理芽　5

——本作の制作を知った際の心境をお教えください。
驚きと不安が同時に襲ってきました…！ デビュー当時、数回アフレコ体験をしたのですが、事務所のスタッフさん達にもその時は若干不向きだと思われていたので…（笑）なので今回、豪華声優陣の皆様と共に初めて声優をやるということに対して楽しみと不安が入り交じり、とても緊張していました。

——普段の音楽活動とは異なり、理芽さんは谷置狸眼というキャラクターを演じることとなります。収録時に特に意識したことはなんですか？
キャラクターのテンション感があたしと大違いなので、声のトーンを低くして、いわば「※初期理芽感」を少し意識しました。普段は冷静かつ頭のキレもいい女の子ですが、たまにでるお茶目さが狸眼のかわいいギャップポイントかなと思ったので、はっちゃけるとこははっちゃけました…！ でも普段の理芽よりはテンション控えめにしています（笑）
※あたしのデビュー当時の雰囲気

——谷置狸眼の相棒的存在に、テセラクターのはすたーがいます。理芽さんははすたーにどのような魅力を感じられていますか？
テセラクターなので元々は敵だったのに、今や頼れる一番の理解者であり心強い存在で、テセラクターの中でも、頭の回転が早く常に冷静な判断をして行動するので、性格的にも狸眼と GOOD BUDDY だなと思います。特に、彼の魅力ポイントは、狸眼の前ではツンツンしていて冷たいので一見仲悪そうだと思われるかもしれませんが、「狸眼ならこうするだろう」を分かってくれているので、狸眼が口でいちいち説明しなくても理解して行動してくれるところですね。惚れますよ…？「はすたーは出来男」って覚えておいてください！

——本作の台本を読んで、特に気になった部分、好きなポイントをネタバレにならない範囲でお教えください！
全部好きだけど特に好きなポイントは、“狸眼パパシーン”“化歩狸眼シーン”“派流世界シーン”“此処くーげるシーン”ですね！ あと、ネタバレになっちゃうので本当に何も言えないのですが、冗談抜きで全話どこを見ても見どころしかありません！ あたしたちも台本を見て、毎度驚きポイントいっぱいで一話一話どの瞬間も見逃せないなと感じたくらいです！ 早く見てほしいな〜ビックリしちゃうよきっと…！ みんなの好きな推しポイントも、ぜひ毎話ごとに教えてくださいね！ 楽しみにしてます！

朝主派流役　春猿火　6

——本作の制作を知った際の心境をお教えください。
遂にアニメにまで辿り着いてしまったんだなと感動しました。同時にバーチャルシンガーとして声優に挑戦させて頂ける事も知ったので身が引き締まる思いで挑もうと思いました。

——普段の音楽活動とは異なり、春猿火さんは朝主派流というキャラクターを演じることとなります。収録時に特に意識したことはなんですか？
朝主派流ちゃんは作中では基本的にエネルギッシュな女の子なので、出来る限り彼女の像に寄せられるようにお芝居させて頂きました。時に憂いを帯びた姿や叫ぶシーンなどは特に気持ちを入れました。

——朝主派流の相棒的存在に、テセラクターのあぐにがいます。春猿火さんはあぐにどのような魅力を感じられていますか？
側から見たあぐにはきっと凶暴で怖い人格像が見えると思うのですが、深ぼってみると意外に可愛く見える部分があったりします（笑）人情深く作中でもコミカルキャラだったりするのであぐにの登場シーンではだいぶ和む部分もあるかなと思います。

——本作の台本を読んで、特に気になった部分、好きなポイントをネタバレにならない範囲でお教えください！
アニメの展開がとにかく残酷だったりするので、自分はたまに挟まるほんわかシーンが基本的に好きです（笑）朝主派流ちゃんと夜河世界ちゃんの掛け合いやあぐにとの掛け合いが凄く和みますね。

夜河世界役　ヰ世界情緒　7

——本作の制作を知った際の心境をお教えください。
今までライブや色々場面を通して世界そのものを形にしようと試みてきたのが神椿市だと思うのですが、まさかの次はアニメ！ どんなお話が繰り広げられるのか想像も出来なくて、神椿市が質量やリアリティを持って描かれていくことにわたしもとても胸が高鳴りました。

——普段の音楽活動とは異なり、ヰ世界情緒さんは夜河世界というキャラクターを演じることとなります。収録時に特に意識したことはなんですか？
心の内側と外側にフィルターのある女の子だと言うことを意識しました。夜河は他の子と同じように沢山のことを感じ揺れ動く心がありますが、外に感情を出力する時の振り幅が他の子よりも狭い印象でした。ただ寡黙な子なのではなく、あくまで内側は年相応の女の子なのだと言うことを心がけました。

——夜河世界の相棒的存在に、テセラクターのあねもすがいます。ヰ世界情緒さんはあねもすにどのような魅力を感じられていますか？
夜河の相棒ということで、作中でよく一緒に行動させていただいていたキャラクターだったのですが、周りを俯瞰して捉えているような達観さや余裕を常に感じていました。でも品行方正なだけでない彼独特の感情もあって、その輪郭に触れるとより彼のことを好きになるような不思議な魅力があるキャラクターです。ぜひ皆さんも注目してみてください。

——本作の台本を読んで、特に気になった部分、好きなポイントをネタバレにならない範囲でお教えください！
好きポイントは数え切れないくらいの楽曲がアニメの中でも登場することです！「神椿市建設中。」は、歌が大きな核となっている作品ですが、どの曲も本当に素晴らしく、既存の楽曲は勿論、まだみぬ新しい楽曲も ..?! 歌が、周りのキャラクター達やわたし達に新しい"色"を与え合い、歩みを深める物語を、ぜひ楽しみにしていただけたらと思います。

輪廻此処役　幸祜　8

——本作の制作を知った際の心境をお教えください。
物語の世界観やそれぞれのキャラクターの背景を聞いた時に「これはやばいぞ」と素直に引き込まれ虜になりました。読み手、見る側の心境によって受け取り方が何百通りにもなるような音楽、そして考察があってある意味“最終回が来て欲しくない”ようなそんな感情を抱きました。

——普段の音楽活動とは異なり、幸祜さんは輪廻此処というキャラクターを演じることとなります。収録時に特に意識したことはなんですか？
台本を読ませて頂いて此処ちゃんの心境や想いを綴っていたんですが、あまり普段の私と変わらない性格かもと思いました。なのでありのまま、素のまま演じる方が此処ちゃんへの感情移入がしやすかったです。天真爛漫で自分に厳しい、そんな此処ちゃんを演じるには私自身をより深く知ることが大事だと思ったので自分の性格や口癖なんかをノートに書いて追求していきました。

——輪廻此処の相棒的存在に、テセラクターのくーげるがいます。幸祜さんはくーげるにどのような魅力を感じられていますか？
くーげるってびっくりするぐらい不器用なんですよね（笑）ちょっと言葉足らずというか、うまく感情を伝えるのが苦手というか。だけど誰より１番此処を信頼してるし此処を守りたくて傍にいて欲しい存在なんだ、ということをしっかり行動や表情で愛情を伝えてくれるところが愛らしくて魅力的です。

——本作の台本を読んで、特に気になった部分、好きなポイントをネタバレにならない範囲でお教えください！
正直「神椿市建設中。」はストーリーや戦い方などある意味衝撃なシーンが多いです。そこに作品の重要なキーとなってくる歌と音楽が世界観をより強くしているのでシリアスな場面が沢山ありますが、一方で此処とくーげるの日常的なシーンや、天然な此処のギャグ?! みたいなのを、見つめることすらしてくれないくーげる（笑）のようなクスッとする場面も多いので情緒がかなり振り幅があります。相棒同士の信頼度、関係性が分かるからこそしっかり物語を心に落とし込むことが出来るのでぜひ見て頂きたいです。

ysteries of
ity" and
e city.
ruction." is an
developed by
rting in 2019. Various
"KAMITSUBAKI CITY" have been
2025, the anime "KAMITSUBAKI
ction. will finally start. We
[redacted]
Under Construction. We look
you all again in the
Under Construction".

epL.com (free version)

e hidden mysteries of
subaki City" and
[redacted] the city.
struction." is an
developed by

TVアニメ「神椿市建設中。」

2025年7月3日から毎週木曜よる11時56分

TBS系28局にて全国同時放送開始

STAFF

原作・企画プロデュース	KAMITSUBAKI STUDIO / PIEDPIPER
世界観設定・監修・原作シナリオ	月島総記
原作企画	針谷建二郎（THINKR）/ 秋山広行（THINKR）
監督・シリーズ構成・音響監督	柿本広大
キャラクターデザイン	PALOW.
サブキャラクターデザイン・総作画監督	あおのゆか
メインCGディレクター	石原裕也
美術監督	内藤 健
色彩設計	佐藤 美由紀
撮影監督	江間常高
編集	梅津朋美
音響効果	猪俣泰史
音楽	朝比奈健人
音楽制作	KADOKAWA
劇中歌協力	KAMITSUBAKI STUDIO
アニメーション制作	SMDE
製作	SINKA ANIMATION PROJECT

CAST

森先化歩	花譜
谷置狸眼	理芽
朝主派流	春猿火
夜河世界	ヰ世界情緒
輪廻此処	幸祜
らぷらす	佐倉 綾音
はすたー	富田 美憂
あぐに	阿座上 洋平
あねもす	梅田 修一朗
くーげる	藤堂 真衣
復興課長	伊藤 静
???	緑川 光

A story about [redacted]hidden mysteries of the virtual ci
original IP project being developed by KAMITSUBAKI STUDIO star